

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは入試広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : nkouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2025-128
10月01日～10月21日

FIT-Global PBL -工学部「国際工学実習」-

電子情報工学科 × 台湾・宜蘭大学

福岡工業大学と宜蘭大学にてプログラムを実施しました

本学では、グローバルな視点を養い、世界で活躍できる人材・技術者の育成を目指しています。その教育の一環として、工学部では 2017 年度より、協定校をはじめとする海外の学生とともに具体的な課題に主体的に取り組む「Global PBL（課題解決型学習）」を実施してきました。本プログラムを修了した学生の一部には、共通科目「国際工学実習」として 2 単位が認定されます。今年度は、その取り組みの一つとして、電子情報工学科と協定校である台湾・宜蘭大学の学生が互いの大学を訪問し、共同でプログラムを行いました。

2025 年 8 月 1 日（金）～12 日（火）の期間、プログラムを前半・後半に分け、台湾・宜蘭大学（National Ilan University, NIU）と本学の両地において FIT-Global PBL を実施しました。本プログラムには、工学部電子情報工学科の学生 10 名（4 年生：中村光希さん、有間諒太郎さん、3 年生：緒方謙成さん、佐々木凱矢さん、森カイ雄海さん、姉川勝哉さん、牛島莞織さん、今林士聡さん、2 年生：田隈礼奈さん、吉田和佳奈さん）が参加し、NIU の学生 11 名と協働しました。両大学の学生は、「Development of Digital and Analog Control for AI Power Supplies」（AI 用電源のデジタルおよびアナログ制御の開発）をテーマに、共同研究に取り組みました。



両大学の学生は、1 グループ 4～5 名で編成された 5 つの混成チームに分かれ、午前 9 時半から午後 5 時まで、英語で議論を重ねながら課題に取り組みました。また、期間中、学生たちは文字通り寝食を共にし、課題解決だけでなく観光や文化的なイベントを通じて互いの歴史や文化に触れ、友情を深める機会となりました。昨年度の参加学生も途中で訪れ、再会を喜びながら友情を深める姿も見られました。休日には、台湾では宜蘭動植物園や台北 101、夜市を、日本では太宰府や由布院といった観光名所を訪れ、それぞれの地域の魅力を堪能しました。本プログラムを通じて参加学生がグローバルな視野を養い、今後さらなる成長を遂げることが期待されます。